

# ミヤマウイキョウ

*Tilingia tachiroei* (Franch. et Savat.) Kitagawa

セリ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

## 選定理由

県内における生育地がごく限られ、個体数も少ない。(現況:RO)

## 形態

草本。茎は高さ10～30cm。葉は有柄で1～4回3出羽状複葉。裂片は線形で幅1mm以下で全体無毛である。小散形花序の柄の内面には乳頭状小突起があり、総苞片や小総苞片は線形で各数個ある。花弁は白色。

## 国内分布

北海道、本州(中部地方以北)、四国。

## 県内分布

白山高地区。

## 生態など

多年生。花期は7月下旬～9月。

## 生育環境

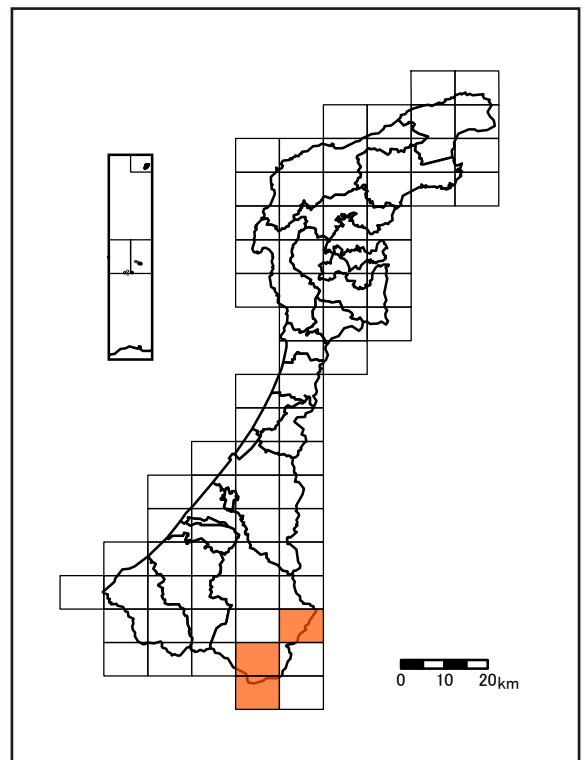
高山の岩場。

## 危険要因

自然遷移、産地局限、その他(斜面崩壊)。



白井伸和・2006年8月12日・白山



県内の分布